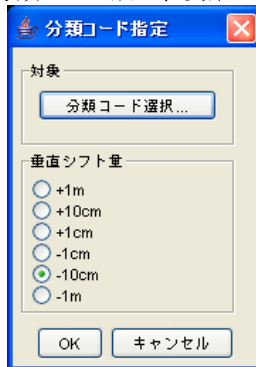


1. 修正

- 日本測地系から世界測地系へ変換された DM について、一部開くことができないケースがあり、それに対応しました。
- 垂直シフト表示している要素が選択しにくい問題を修正しました
- TIN のピックアップを有効にしても、TIN がピックできない問題を修正しました。
- 選択された面・線要素について、点列の方向の矢印表示で、点数が多すぎるとメモリ不足を起こす問題がありました。点数が多い場合、表示する矢印の数を少なくしました。

2. 分類コード別の垂直シフト表示

メニュー[表示]-[垂直シフト表示]-[分類コード指定]で、分類コードを指定し、まとめて垂直シフト表示できるようにしました。分類コード別に、要素が重複している状況が確認しやすくなりました。



3. TIN ファイルを開く

TIN ファイルを開く際に、フォルダを選択できるようにしました。フォルダないのすべての TIN ファイルを開きます。そのフォルダに含まれるすべての TIN ファイルを拡張子で判定し、を読み込みます。